

2019年11月1日

ご家族様 各位

医療法人協愛会  
老人保健施設ニューライフあじす  
理事長 三好正規  
施設長 芳原達也

### 外国人介護技能実習生（ミャンマー人）の受け入れについて

この度、医療法人協愛会 老人保健施設ニューライフあじす では2020年4月（予定）、ミャンマー連邦共和国より外国人介護技能実習生 2名を受け入れる運びとなりましたのでお知らせします。

社会の高齢化に伴い、介護業界では数年来の課題のひとつに介護人材の確保が挙げられます。今後少子高齢化の影響を受けて、要介護者の数はますます増加していくことが予測されていますが、介護の担い手である若者が増えづらい状況もあり、介護者と要介護者のギャップは大きくなることが予想されています。

こうした状況を受け、外国人介護技能実習制度など外国人労働者受け入れ環境の整備が急ピッチで進められています。そこで、親日であり勤勉・真面目な、熱意のあるミャンマーの介護士を採用し、現場でのOJTを通して、日本の介護技術・知識を学び母国へ持ち帰ってもらうとともに、職員も指導者としての経験を積み、自らの成長と活気あふれる施設作りを目指し、「外国人介護技能実習生」を受け入れることとしました。

一方、短期的には労働力不足を解消・緩和できるかもしれませんが、長期的視点に立てば、やはり地域のことは地域で解決するのが一番です。

介護の仕事は、高齢者の幸せな暮らしの実現をサポートでき、「思いやりをもって、人の役に立ち、やりがいを持って働きたい」方には大きな達成感を感じることができます。ご友人やご親戚で、介護職にご興味がある方がおられましたら、是非ご紹介いただければ幸いです。

今後も医療福祉事業を通じて、地域の皆様に安心と信頼、希望と満足を実感していただけるよう、これまで以上取り組んで参ります。

以上

※外国人技能実習制度とは、外国人が日本の企業等で、就労により修得した技術を自国に拡げていく制度です。

